

ご宿泊の皆様へ

大事な情報が掲載されていおりますので、ニセコにお越しになられる前にご一読くださいますようお願いいたします。

今年も素晴らしい年になりましたが、私たちは現在お客様を迎える冬に向けて準備をしております。魅力溢れるニセコにて全力でお迎えし、世界でも有数なパウダースノーをいち早く体験してほしいという願いで日々過ごしています。ニセコは著しいスピードで成長を続け、世界でも有数のスノーリゾートとして地位を確立していく中、変化を感じる事が多くなってきました。しかし、ニセコが壮大な自然の恵みを存分に味わえる最高の場所であることは今も昔も変わりません。そして温泉やおいしくバラエティに富んだ食事やアットホームな宿泊施設がさらに華を添えています。

リピーターの方は何が必要なのかよくご存知だと思いますが、初めてのニセコ旅行に不安を抱えている方も多はず。そこでニセコを最大限に楽しんでいただくために、お役立ち情報をご用意いたしました。皆様のご旅行の準備の参考にさせていただければ幸いです。この冬はニセコで家族や友人との時間を過ごしたり、また新しい人々と出会ったり、ニセコを訪れる全てのお客様に対して最高の経験をして頂くお手伝いができることを嬉しく思っております。

ご旅行前に

ロッジ

モイワロッジは4階建になっており、レストラン、バー、スキールーム、乾燥室、テレビ、DVD、広い共用エリア、ワイヤレスインターネット、ランドリー、ゲームエリアなどの施設や設備が揃っております。お部屋でギアを保管する事も可能ですが、ボードバッグやスキーやボード専用ストレージがあります。さらにブーツの乾燥場や乾燥室の用意もあります。

ニセコ周辺のリゾート

ニセコは札幌の新千歳空港から約2時間半の距離にあり、ニセコの市街自体はスキー場から離れているため、駅と食事処がいくつかある比較的小さな田舎町に過ぎません。町の規模とは反面ニセコにはたくさんのリゾートがありますが、モイワロッジはヒラフエリアの喧騒から離れてパウダースノーを体感するには最適のリゾートだと思っております。私たちの最大の魅力は、ロッジからゲレンデまで徒歩0分の距離にあります。ニセコの中でも最高の立地にあるだけでなく、極上のパウダーとテレインが揃っています。他のリゾートと比べて人混みが少ないところ

も、セールスポイントの一つ。ヒラフでは朝からパウダー争奪戦がありますが、モイワだと腰まで浸かる新鮮な粉雪を誰にも邪魔されずに堪能することができます。昔から変わらないローカル感とパウダースノーこそが、モイワを一味違ったディープなニセコとして知らしめる一因となっています。

ロッジの近くには人気のリゾートが集まるニセコユナイテッドがあり、私たちのロッジまでスキーで帰る事が可能です。ニセコユナイテッドにあるアンヌプリとヒラフのリフトへ行くには、当ロッジから毎朝無料シャトルが出ていますので是非ご利用ください。シャトルは毎朝8時から9時に運行しており、アンヌプリまで約3~4分、ヒラフまでは約25分かかります。さらにモイワリフト券はアンヌプリとヒラフの両方で利用可能となっています。

ニセコユナイテッドは、ニセコアンヌプリ国際スキー場、ニセコビレッジスキー場、ニセコグラン・ヒラフスキー場、ニセコHANAZONOスキー場と、4つのスキーリゾートが集まる広大なスキーグラウンドです。ニセコユナイテッドのリフトパスを利用すると、各リゾートへのアクセスが可能ですが、それぞれリゾートでシングルチケットの購入も可能。ニセコのリフトは屋根付きなので、吹雪の日でも快適にご利用いただけます。天候が悪いからといって、視界が悪いわけでは必ずしもありません。

ヒラフと花園は人気があり、宿泊施設の豊富さから行列ができることがあります。それでもピークシーズン以外で行列ができることはほとんどありません。また、ニセコではスノーモービル、スノーシュー、アルパインも楽しめる上に日頃の疲れを温泉も豊富。こうしたアクティビティーをご希望の場合は、ロッジのフロントで手配ができるのでお気軽に申しつけてください。

モイワロッジの場所

ニセコアンヌプリの西南に位置するモイワですが、当ロッジはゲレンデサイドに位置しており、スキーレンタルや周りに4つの温泉、飲食店も徒歩圏内にあります。モイワの魅力は以下の通り。

- 1: リフトの待ち時間がほとんど皆無
- 2: ニセコ中で一番パウダースノーが豊富
- 3: 喧騒とは程遠いリラックスした雰囲気
- 4: 滞在中に様々なリゾートでスキーや乗馬も可能

モイワ自体はコンパクトな場所なので、ヒラフほどレストランはありませんし、夜中まで飲み歩きできません。そういった事を期待する方にモイワは向いていないかもしれませんが、ロッジ周辺には良心価格で必要なものが全て揃っていますのでご心配なく。また、ニセコ周辺の交通機関や交通手段に関して、下記にまとめましたのでご覧ください。

スキーレンタル

レンタルをご希望のお客様は、コスパの良いウィンターファーストがオススメです。ご希望の日時にギアを直接ロッジに届けてくれる上にフィッティングサービスも行なってくれます。お客様がどこかへ出向く必要は一切ありません。ブーツレンタルの場合も、他のサイズをいくつか用意してくれるので、その場で自分に合ったブーツを見つけることができます。

<https://winter1st.com/>

フィッティング完了時にお支払いとなります。また、別のレンタルサービスを利用する場合でも最新のギアが大体揃っているので、ギア選びに失敗してがっかりという事はあまりないかと思えます。

リフトチケット

モイワのリフト券は当ロッジの受付でお安く購入いただけます。多くの方がニセコユニテッドの「全山共通リフト券」をご希望されますが、高額かつ販売制限があるため、複数日分の全山共通リフト券の購入は当ロッジではあまりお勧めしておりません。

1週間滞在のお客様であれば、モイワ（徒歩0分）で4日、その後にルスツなど他のリゾートで1日、残りの日数はアンヌプリ、東山、ヒラフ、花園などの大きなリゾートといった風に遊ぶことができます。

ニセコユニテッドのリフト券があればもちろんニセコユニテッドで滑ることができますが、喧騒から離れパウダースノーが楽しめる場所が近くにたくさんありますのでお忘れなく。

ニセコユニテッドの中でお気に入りのリゾートがあれば、ロッジの受付で1日4400円で購入可能です。もしアンヌプリが好きでバックボウルを滑りたいと思っている方は、共通リフト券ではなくアンヌプリリゾート専用のパスだけ購入した方がお得です。

ニセコではモイワかアンヌプリでバックカントリーを十分堪能できるので、全山共通リフト券のコスパはあまりよくありません。日数券を購入した場合でも、毎朝どこに行くか決められるわけではないので、金額の面だけでなく柔軟性がない点もマイナスポイントと言えます。ニセコユニテッドやその他のリゾートパスはそれぞれの窓口で購入できます。

空港から直接ニセコまで向かう

予約方法

ほとんどの場合新千歳空港を経由して北海道に到着する方が多いと思いますが、新千歳空港とニセコを結ぶバスの利用が便利です。

オプション1: モイワダイレクトエアポートシャトル

新千歳からモイワの駐車場（ロッジから道路を挟んだ向かい側）までの直行便が運行。1日2往復していますのでご都合に合った時間帯をお選びください。とても利便性の高いサービスなので、シャトルの予約サイトの詳細は下記をご参照ください。

<https://cw4.roomboss.com/cw/gen/ins/order01.jsf?vid=2c98902a5f69fddc015f718f43eb10ab&uid=2c98902a5f69fddc015f718f3ca110a9&usr=2c98902a657d4e42016583d36b5d0746>

新千歳からモイワまでの直行便であれば、他と比べて所要時間を1時間短縮可能です。

2019-20シーズンのニセコモイワ空港シャトルの運行時間はこちらから。

モイワニセコ空港シャトルバスの予約は下記リンクから。

<https://cw4.roomboss.com/cw/gen/ins/order01.jsf?vid=2c98902a5f69fddc015f718f43eb10ab&uid=2c98902a5f69fddc015f718f3ca110a9&usr=2c98902a657d4e42016583d36b5d0746>

オプション2: リゾートライナー

もしダイレクトエアポートシャトルの時間が合わない場合は、リゾートライナーを利用できません。モイワ到着前にヒラフなどを通過するため、所要時間が約1時間長くなります。詳細はこちらから。

https://www.access-n.jp/winter2019/en/skibus/detail/101chitose_rusutsu_niseko.html#000901

ピックアップサービス

ご予約のバス会社に関わらず、モイワに到着されたお客様のみお迎えにあがりますので、ロッジモイワ834またはモイワのホテル「甘露の森」までのバスをご予約ください。

手配手順

バスの予約

飛行機の到着予定時刻とバスの出発時刻の間には、少なくとも1時間以上の余裕を持ってください。目的地はモイワ（直行便の場合はロッジモイワ834、リゾートライナーやその他のサービスの場合は甘露の森）でご予約ください。

ご予約確認のメールが届きましたら、info@moiwalodge.com までご連絡ください。

※重要事項

1. 到着時間をお知らせいただけないとお迎えに行くことができません。必ず到着時間をお知らせください。

2. 10:30pm以降のお迎えは行っておりません。この時刻を過ぎるとご自身でロッジまでお越し頂くこととなりますのでご了承ください。ロッジへの到着/チェックインは10:30pm過ぎでも可能です。

3. ご到着の4日前（リゾートライナーは9日前）までにご予約ください。このタイミングまでに予約を済ませないと事前予約ができなくなってしまう可能性があります。もし期限を逃してしまっても、飛行機が到着する時間帯に乗車可能なバスがありますのでご心配なく。バスの予約が完了したら下記アドレスまで到着時間を必ずお知らせください。info@moiwalodge.com

空港

新千歳空港で荷物を受け取り、バスのカウンターに向かいましょう。バスのチェックインを済ませたら、少し時間があるので軽食やトイレを済ませることも可能です。ニセコまでの所要時間は雪の状況にもよりますが、空港から約2.5時間（リゾートライナーの場合は3.5時間）です。

ニセコについたら

ニセコへの到着時間は気象条件によって大きく異なります。モイワダイレクトエアポートシャトルをご利用の場合は、駐車場の向かい側（下車地点から100m）にあるロッジまで直行していただきます。

リゾートライナー（または他のサービス）をご利用の場合は、「甘露の森」のフロントでモイワロッジに向かう旨をお伝えください。お電話を頂ければ数分後にお迎えにお伺いします。到着時間に変更があった場合は、メールでお知らせいただくか、0136583003までお電話ください。

市内からニセコまで向かう

札幌市内からニセコに行く場合は、ホワイトライナーかリゾートライナーをご利用ください。モイワへの行き方は下記のリンクをご参照ください。

https://www.access-n.jp/winter2019/en/skibus/detail/sapporo_rusutsu_niseko.html#000037

https://www.goodsports.co.jp/white_eng/ski-bus/niseko-sapporo.html

https://www.goodsports.co.jp/white_eng/ski-bus/niseko-sapporo.html

上記サービスをご利用の際には、モイワロッジから約500mほど離れた場所にあるホテル「甘露の森」までバスをご予約ください。送迎は甘露の森以外受け付けておりませんのでご了承ください。

手配手順

リゾートライナーまたはホワイトライナーのウェブサイトでチケットを予約。目的地は甘露の森（モイワのバス停）を指定。

予約完了の確認が取れましたら、info@moiwalodge.com までご連絡ください。

※重要事項

1. 到着時間をお知らせいただけない場合、お迎えに行くことができません。必ず到着時間をお知らせください。

2. ご到着の9日前までにご予約をお願いします。

ニセコについたら

ニセコへの到着時間は気象条件によって大きく異なります。「甘露の森」に到着したら、フロントでモイワロッジに向かう旨をお伝えください。お電話を頂ければ数分後にお迎えにお伺いします。到着時間に変更があった場合はメールでお知らせいただくか、0136583003までお電話ください

電車でニセコまで向かう

ニセコではバスの利用が圧倒的に便利なので、電車を利用する方はあまり多くありません。その上乗り換えが多くニセコの駅まで着いても、宿泊先までタクシーを利用する必要があります（約15分）。多くのお客様が朝6時40分発の列車の利用を希望されますが、朝のこの時間帯にニセコ駅に到着することはほぼ不可能です。タクシーはその時間帯に利用できませんし、ロッジから車で15分ほどの距離にありますので、徒歩での移動は不可能です。東京や本州からは新

幹線で函館までこれますが、そこからニセコ駅まで約4時間ほどかかります（オシャンベ駅での乗り換え含む）。空港（新千歳）や札幌市内からは、小樽駅まで快速で行き、そこから函館線に乗り換えて倶知安まで行きます。倶知安では20～30分ほど待ち時間の後に1両編成の電車でニセコ駅に到着する事になります。

当ロッジでは駅での送迎は一切行っておりませんが、ニセコ駅から道路を挟んだ向かい側にタクシー会社がありますので、そちらをご利用ください。また軽食や現金が必要な場合は、駅からロッジの途中にあるセブンイレブンがあります。倶知安駅まで行ってしまうと、30分以上タクシーに乗るはめになるので、下車駅はお間違いのないようご注意ください。

ニセコ周辺の交通機関

ニセコでは様々な移動手段がありますが、計画的に行動するのが重要なポイントになります。どこを拠点にするにしても自家用車かレンタルカーがベストな選択肢ですが、レンタルが予算外であれば他にも便利な移動方法があります。

モイワシャトル

当ロッジではアンヌプリとヒラフへの無料送迎サービスを午前と午後に行っております。アンヌプリとヒラフへの送迎は午前中に2回、午後には2回あります。アンヌプリからは容易にニセコ・ユナイテッド全体へのアクセスが可能で、ロッジにもスキーで簡単に帰ってくることができます。

モイワロッジからアンヌプリへのエクスプレスとヒラフシャトル

(次ページに詳細なバススケジュール)

ロッジ834からのシャトルバス運行スケジュール（モイワロッジから約100m）

シャトルバスは当ロッジがある通りの突き当たり位置するロッジ834からも運行しています。こちらのバスはご自由にご利用いただけますが、モイワロッジが運営しているわけではないので、時間等変更になる場合がありますのでご了承ください。

1. 出発予定時刻の5分前までに指定の停留所にお越しくください。
2. シャトルは指定された停留所にのみ停車します。
3. 先着順
4. ヒラフはモイワやアンヌプリに比べて混雑が予想されます。

ヒラフ行き無料シャトルバス

水曜日と土曜日の夜には、ヒラフへのシャトルバスを運行しています。気分転換にレストランを訪れたり、お友達と合流して観光を楽しんだりするのはいかがでしょうか。※予約必須

ニセコユナイテッドシャトル

ニセコユナイテッドシャトルはニセコ全域で運行しており、スキーをしない場合やいつもと違う時間帯に動きたい時の移動手段としてご利用いただけます。時刻表はこちらから。

: https://moiwalodge.com/assets/Documents/Niseko_United_Shuttle_Timetable_2019-20.pdf

日がある時間の最寄りの停留所は、ロッジから約1km離れたアンヌプリリゾート入口。距離的には遠いので普段使いには不便かもしれませんが、単発でいつもと違った目的地に向かう場合はいいかもしれません。また各停留所に停まるので、ヒラフまで1時間以上かかります。

レストラン送迎サービス

これに関してはご存知の方が少ないのですが、多くの地元レストランが無料送迎サービスを提供しています。レストラン側でお客様をピックアップして、食事の後に滞在先まで送迎をしてくれます。こうした多くのレストランはヒラフのような観光客価格でなく、良心的な値段で本物のローカル体験を提供してくれます。予約なしでも当日に入れることもありますが、人気のサービスですので早めの予約をお勧めしております。送迎サービス自体は無料ですが、ワンドリンクオーダー制となっている場合がほとんどなので、その点はご了承ください。

徒歩での移動

モイワロッジは滞在中に必要なものの多くが徒歩圏内にあります。スキーレンタルだけでなく徒歩で行けるレストランや温泉も多数あります。お勧めの温泉については、下記にある「温泉」のセクションをお読みください。

タクシー

ニセコでは早朝や夕食時にタクシーを見つけるのが非常に難しく、利便性はあまり良くありません。タクシーの利用は基本的にあまりお勧めしませんが、もし深夜にヒラフに出かける場合はタクシーが唯一の帰宅手段となります。ただ深夜0時から深夜2時の間にタクシーが一台も

走っていない時があるので、ロッジに帰るのが遅くなる場合はスカイバスのような会社を利用し、個人的に送迎を手配することになります。

自家用車/レンタカー

もし予算に余裕があればレンタカーのご利用をお勧めしています。レンタカーをご利用いただくことで、ご滞在中の自由度が高くなりますし、少し離れた場所にも行くことが可能になります。さらに団体やグループでコテージに滞在される場合、札幌からの移動費用を人数分節約する事にもつながります。送迎や食費を節約することでレンタカー費用を相殺できます。また、ニセコへの乗り換え費用を節約できるので、空港で直接レンタカーを借りるにもオススメです。道内にはレンタカーサービスがたくさんあるので、レンタカーにご興味のある方は下記リンクをご参照ください。

<https://www.toyotarentacar.net/english/shop/n-c-airport/> または <http://www.nisekoauto.com/>

ロッジ周辺には無料駐車場がたくさんあります。積雪量の多いニセコでは早朝から除雪車が動いていますが、除雪車が通らないルートへ駐車した場合、車に乗れない事があるのでご注意ください。

雪崩対策

ニセコでは大量の雪が降り積もるため、雪崩発生リスクが必然的に高くなります。当ロッジのスタッフもこれまでに多くの人を雪崩から救出してきました。ニセコのバックカントリーは管理やパトロールがされておらず、最近ではバックカントリーでの死亡者も発生しています。

バックカントリーやバックボウルを滑る際は、雪崩対策の装備を必ずお持ちください。スキーやスノーボードは楽しいものですが、大自然に不確定要素は付き物ですので注意を怠らないようお願い致します。最近の事故では10人の死亡者のうち10人全員がルールを無視したために命を落としてしまいました。危険は思うよりも身近にあるので、当ロッジとしては細心の注意を払ってニセコを楽しんで頂きたいと思っております。

雪崩対策として、雪崩救済パックを1日2000円で貸し出しております。こちらのパックにはバックパック本体、シャベル、プローブ、DTSトラッカーまたはアルバネオ雪崩トランシーバーが含まれています。トランシーバーのみであれば1日1000円でレンタルできます。ニセコバックカントリーマップとニセコバックカントリールールはこちらからご覧いただけます。またモイワロッジはマップの左下にあります

https://moiwalodge.com/assets/Documents/Niseko_Rules_2019-20.pdf

バックカントリー行きをお考えの方は、最新の雪崩情報を事前にご確認ください。

<http://niseko.nadare.info/>

ガイド

ニセコをより一層楽しむために、ガイドを雇うのも一つの手段です。ニセコにはたくさんのガイド会社がありますが、ピンキリというのが正直な所です。リフトを使った地形、サイドカントリー、バックカントリーの最深部などお好みに合わせて提案をさせて頂くので、ガイドをご希望の方はお気軽に相談ください。

当ロッジオススメのガイドサービスは長年地元で活躍しているトッドとケンジ、その仲間たちが担当しています。彼らは経験豊富で私たちのお客様にも好評で、満足度の高いサービスを提供してくれるはず。彼らは特定のリゾートに所属しているわけではないので、その日のベストな雪の状態に基づき様々な場所でガイドを担当してくれます。3名様までのご利用で1日53,000円、半日コースも34,000円をご用意しております、予約必須。

ガイドをご希望の方は info@moiwalodge.com までメールでお問い合わせください。

ABS/BCAシリンダー

ニセコ343 (www.niseko343.com)で、ABSとBCAの両方のエアシリンダーをレンタルを行っています。料金は初日1000円、以降は1日500円。お店自体はヒラフにあるので滞在初日に欲しい方は、事前の手配をお忘れなく。

ニセコルール

山にあるすべての標識と警告を守り、ニセコを楽しんで頂きますようお願い致します。ニセコには立入禁止区域に行ったり、ロープをくぐってスキー場コース外を滑ってはならないなどのルールが存在します。ルール違反者はリフト券の没収、販売停止などでスキー場利用を拒否される場合がありますのでご注意ください。閉鎖エリアに入ると閉じ込められてしまう可能性もあり、死亡事故という最悪なケースも起こりうるため細心の注意が必要です。モイワでは立ち入り禁止エリアに行かなくても、上質なパウダー満載のバックカントリーにすぐに行けるのでご安心を。ニセコのバックカントリーマップとニセコのバックカントリールールはこちらから。

https://moiwalodge.com/assets/Documents/Niseko_Rules_2019-20.pdf

レストラン

モイワロッジでは専属コックのゆかりが、おいしい料理を日々提供してくれています。朝食メニューには自家製のパン、肉、チーズ、ヨーグルトなど含まれ、最上階のレストランでは毎晩おいしい夕食をご用意。さらに和食と洋食が選べて値段は前菜が450円前後、メインは1100円前後となっております。他にもロッジ周辺にたくさんのレストランがあるので、お好みでお試してください。私たちのお気に入りレストランはこちらから。

まつり - ロッジから一番近いお店で距離は約50m。居酒屋スタイルで雰囲気も良く、メニューも豊富。餃子、キャベツの塩焼き、和牛は試す価値あり。

こびと - ロッジから約1kmでラーメンがオススメ。無料送迎サービス有り。基本的には居酒屋なのでラーメン以外にも炙りサーモン寿司、ロシアンルーレット餃子が人気。ランチ/ディナー営業（ディナーのみ送迎サービス）。

タージマハル - インド料理 - ロッジから約1km、送迎サービス有り。遅くまで営業しておりデリバリーもOK。

ラッキーフィンガーズ - アンヌプリの創作和食ダイニング。名物はオカキアスパラガスとステーキ。ディナー時は2回（18時と20時）送迎サービス。

シェ・ドウドウ - 女性オーナーと彼女の犬で運営している小さなフレンチレストラン。家庭料理は絶品で人混みから離れて静かな夜を過ごしたい時にオススメ。ただ自家用車以外の交通手段がないので予約は必須。

ニセコくしや - ニセコ町唯一の焼き鳥屋で、地元産のルスツ豚とシイタケの串焼きは絶品。きつねピザもぜひお試しください。ニセコの市街から10分ほどの場所にあり送迎サービスも行っています。

酒肴らくだ - ニセコ町にある小さなレストランで魚のマリネやピザは絶品。送迎サービス有り。

ホワイトバーチカフェ - スタッフの一番のお気に入り絶品フレンチを提供。小さなキッチンながら料理のクオリティーは最高峰。送迎サービスは無し。

コリアン食堂HARU - こんじんまりした韓国料理屋さん。ロッジから3キロほど離れた農家の建物の中にあり、テーブルは2つのみ。気さくなシェフがすべてを一から作ってくれるというユニークな体験ができます。交通手段がないので予約必須。

楽一 - ニセコで一番有名なそば屋。予約は非常に困難。90日前から予約受付。ロッジからは約800m。

ラファエル - ロッジがある通りの端に位置するイタリアンで、パスタ、ピザ、ハンバーガー、おいしいコーヒーなどあり。ランチも営業しているので、休憩時に気軽に利用できます。

鮭 花吉 - ニセコでもトップクラスの寿司屋。料理長自らが毎日魚市場を訪れ、3種類のセットメニュー（10,000円、15,000円、20,000円）を提供。予約が難しい場合もあるので、早めの予約がおすすめ。

喫煙

モイワロッジは全面禁煙になっておりますのでご了承ください。

現金/ATM

モイワロッジではクレジットカードをご利用いただけます。ニセコではVISAとマスターカードは徐々に普及してきていますが、アメリカン・エクスプレスやダイナースクラブはほとんど利用できません。当ロッジから一番最寄りのATMは、約6km（タクシーで片道2000円～2500円程度）のニセコ市街近くのセブンイレブンとなりますので、現金はご到着前にご用意ください。

気象・雪の状況

ニセコの天気についてですが、snow-forecast.comが最も信頼性が高い予報サイトだと私たちは考えております。ただ降雪量の予報に関しては不確定要素が強いので、一晩で4cmの予報でも翌朝25cm以上になっている場合もあります。

服装の準備/防寒対策

北海道の多くの地域では風が強い上に晴れの日も少なく、マイナス10℃を超えることはほとんどありません。さらに夜は日中よりも5～10℃程度気温が下がります。この独特の天候により北半球の中でも上質の乾いたパウダースノーが生み出されています。

防寒具に関しては保温性の高いサーマル、フリース、防風・防水のシェルジャケットの重ね着をお勧めします。低照度用ダブルレンズのゴーグル、フリースのネックウォーマーと帽子は必需品です。帽子とスキーグローブは予備として二組お持ちになることをお勧めします。高品質のヘルメットは保護機能だけでなく、防寒対策にも最適です。さらに2020-21年冬期からバックカントリーでのヘルメット着用が義務化されました。また、ニセコの道路は非常に滑りやすいので、防寒着に加えてゴム底の冬用ブーツなど用意もお忘れなく。ほとんどのチェアリフトやゴンドラには防寒設備がありますが、お客様自身で十分な防寒対策をしてください。もし防寒用ギアを持ってない場合でも、「ウィンター・ファースト」で気軽にレンタルできますので

ご安心ください。もし体調が悪くなった場合を考えてパナドール等のパラセタモール、風邪・インフルエンザ錠などをお持ち頂くのも良いかもしれません。

温泉

ロッジの近くに温泉があるので、体の疲れを癒しに行ってみるのはいかがでしょうか。ほとんどの温泉ではランチやディナーのメニューが用意されており、タオルの貸し出しも行っております。お勧めは以下の通り。

ゆごころ亭 - ニセコエリアで一番の男女別温泉。ロッジから約1km。ニセコグランド - 男女混浴温泉。もちろん脱衣所と内湯は別々ですが、外湯は混浴。女性の方も気兼ねなく混浴露天風呂をご利用いただけるように「ゆあみ」（浴衣）の用意あり。

最後に

ニセコにお越しのお客様そしてモイワロッジをお選びになったお客様には、できる限り快適にニセコ滞在を楽しんでいただきたいと思います。今冬、訪れてくださるお客様にお会いできるのを心から楽しみにしております。